

ズッキーニの収穫が、始まりました

ハウスの中にはトマトやピーマン、露地の畑にはナスやキュウリ、カボチャなど、夏野菜の苗が、畑にずらっと植わりました。

3月中旬頃に種をまいたズッキーニは、5月末から収穫が始まりました。最初の日には2本、次の日には16本。花が咲いてから4日程で、20cm位の大きさになったら収穫します。毎朝、花がしぼんでしまう前に、雄花の花粉を、雌しべにチョンチョンとつけて、受粉しています。

6月は、梅雨の晴れ間をねらって、一年分のタマネギ、赤タマネギ、ニンニクの収穫をします。

ニガウリやソウメン瓜、冬瓜などの苗の定植をする予定です。

(N.Y.)



ズッキーニの雌花です。

暑くなると グングン大きくなります



沖縄の島オクラの種を、ずっとここで種どりしています。この大きさと、露地の畑に定植しました。

実は大きくなって柔らかく、15cm位の大きさと収穫します。この他に、実の赤いオクラも作っています。

トマトいろいろ ハウスの中に定植しました



今年は、いつものトマトとクッキングトマトの他に、シシリアンルージュ、トスカーナバイオレット、プリンセスロゼという品種のトマトを、少しずつ作っています。

[6月の野菜]

□露地の畑では、
コスレタス、チマサンチュ
キャベツ、コールラビ、
早生のタマネギ、
スナップエンドウ、キヌサヤ
などが収穫中。
グリーンピース、赤タマネギ、
ニンニク、ラッキョウ、
ジャガイモなどが、採れるよう
になってくる予定です。

□ハウスの中では、
ズッキーニが収穫中。

*気温が高くなりました。
野菜は、水につけてピンとさせてから保存してください。

TonchanのQ&A ~ 野菜の不思議 ~

Q. ズッキーニはキュウリの仲間ですか？

ズッキーニは、キュウリに似ていますが、カボチャの仲間です。APG体系では、ウリ目ウリ科カボチャ属ペポカボチャ種に属していて、そうめん瓜やおもちや南瓜(観賞用)などと一緒です。ちなみにキュウリはウリ科キュウリ属キュウリ種になります。

キュウリ、ズッキーニ共に、雄花と雌花が別々の雌雄異花ですが、受粉しなくても実が大きくなる(単為結果)キュウリと違い、ズッキーニは受粉しないと結実しないので、毎朝の受粉作業が欠かせません。ズッキーニの葉や葉柄にはトゲがあるので、油断すると手が傷だらけになってしまいます。

Q. ズッキーニはどのくらい大きくなりますか？

普段、お店で見かけるズッキーニは長さ15cmくらい、重さは100gくらいですが、私たちが収穫しているのはもう少し味が濃くなって甘味も増してくる長さ20cm~30cm、200g~400g位のもので、

レストランのシェフの中には、重さが400g位になった少し大きめのものが味が良いと言って、大きさを指定してこられる方もあります。

これを収穫しないでおくと、長さ50cm、直径15cm以上で、重量も4kgを超える程大きくなります。こうなると皮が固く種もしっかり入っているので、食べるには適さないようです。



〔5月の畑〕 左から、ネットの中にキャベツ、ネギ、インゲン、ナス、シシトウ、オクラ、カボチャ、中央右側のネットの中にキャベツ、そして、右端にゴボウが植わっています。

初めての野菜に出会った時 ～野菜の顔を見て、食べてみる～



ズッキーニの雌花。
何度か食べてみるうちに、花びらの中に詰めるのが上手になりました。

先日、スーパーで初めて“空心菜”を買いました。普段は、ほとんど野菜を買うことはないのですが、以前からちょっと気になっていた野菜だったので、一束、買って帰りました。

売り場には、炒め物やお浸しに…と書いてあったので、さっとゆがいてみることに。生で葉っぱを食べてみても、そんなにクセはなく、少しかじってみると、中が空洞になった茎も食べられそう。できあがったお浸しは特にクセもなく、ちょっとだけモロヘイヤのようにヌルツとした感じがありました。

初めての野菜に出会った時は、まず、少しかじってみて、味、歯ごたえ、香りなどを確かめて、「初めまして」。

そして、一番シンプルな食べ方で食べてみると、初めての野菜の顔が少し、見えてきます。

さあ、次に出会った時には、大きな声で「こんにちは」。
空心菜は、ゆでてから時間がたつと、少し色がきたなくなってきたので、今度は水にさらしてみようかな…。直炒めもいいかもしれない…。と、いろいろ試してみたくになったら「友達」です。

写真は、ズッキーニの雌花です。少しだけ花びらを縦にさいて、ハサミで雌しべを取り、そーっと花びらの中にごはんを詰めるところです。オリーブオイルでソテーして食べました。

いろいろ調べてみると、チーズやシーチキンを混ぜたごはんを詰めるとおいしそうです。